

ふぞく

学校だより
第5号

岐阜聖徳学園大学附属小学校
岐阜市柳津町高桑西1-1

1学期最後の月です

夏休みの生活につなぐ生活を！

「自信」がもてる

七月に入りました。一年間の折り返しです、四月スタートの学校にとつての折り返しまではまだしばらくありますが、長期休業に入ることを考えると七月は一つのまとめの月といえます。

自信がある人・ない人

はじめから自信のある人はいない・

一学期の生活を振り返りこれまでの歩みを確かめ、夏休みには一層力をつける生活にしたいと思えます。

随分前のテレビ番組にアメリカの漫画の「ポパイ」がありました。ポパイはほうれん草の缶詰を食べるとみるみる力を発

具体的には本校育友会

OBの方、本校職員OB、育友会長、幼稚園関係代

附属小学校支援協議会

子の生活の様子、教師の指導の構えなど

第一回附属小学校支援協議会を六月二十八日に行いました。この会は、附属小学校の教育内容の一層の充実を目指して、学校内外の方面委員を組織し、客観的な評価をいただくものです。

表者、附属小学校校長、附属幼稚園園長、また学校法人本部の方などで構成

役員としていく所存です。

の手に入ったらすごいことです。今の社会ではたいいていの物がとても安い値段で手に入れることができます。

その一方で、手に入れるにいくついているものに、「自信」とか「誇り」などお金では買えない、形にはならないけど、大切なものがあると思います。

子どもたちの生活の中で考えれば、努力とか優しさとか感謝ということになるのでしょうか。

どんなに小さなことでも、無理だと思うことも「必ずやり遂げる」という思いこそが何よりも大切だと感じます。

一学期にできるようなことになったこと、挑戦したこと振り返り、夏休みの課題を見つかる七月にできたかと思えます。

「よしやるぞー」という気持ちで取り組ませることや「できたー」という実感ももてるような経験をさせる夏休みにしたいものです。今から少しずつ今年の夏休みについて考え、形にはならないけれど大切なものにふれていく生活づくりに向けて準備を始めたかと思えます。

入賞おめでとうございます

岐阜県教育委員会主催 第61回岐阜県美術展少年部絵画・デザイン部門/書写部門において、次の皆さんが入賞しましたのでお知らせします。

優秀賞	入選
1年 追分統一朗	1年 堀 雅貴 西脇 智陽 細江 乃愛
2年 杉山惣市郎	原 悠登
2年 安田 翠萌	2年 國枝 亜蘭 西垣 榛花 林 拓実
	安田 かな 遠藤 歩究

準入選	入選
1年 林 七海 山田 帆夏 坂本 龍明 河井沙弥華	
2年 木野村康就 毛利 凌乙 池田 高崇 赤堀 愛果	
3年 梅田 真帆 田中 亜美	
4年 斉尾 有紗	
4年 若原 瑞奈	
6年 堀 沙耶佳 瀧 里奈	

梅雨時の健康管理

各学級でハンカチなどの携帯ができています。大部分の子はハンカチ・ティッシュを用意できています。しかし、その利用についてはまだまだ指導が必要で、ハンカチが靴や机の中に入っているため、手洗いの後に手をふくことができないのです。せっかくなので用意していても使えないのでは何もないかと思えます。

この時期は湿度も高く汗をかくことも多いのですが、学校でのお子さんの様子を見ていると、「汗をふくこと」をしないうちが多いのが気になります。是非ハンドタオルなどを持たせてあげてください。体を動かして元気に過ごすと共に、動いた後どうするとよいか身につけていきたいです。不調を訴えて保健室を訪れる子も随分います。体調管理を十分にお願います。